

十六アジアレポート 2024年11月号

JUROKU ASIA REPORT NOVEMBER 2024

2024年11月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. タイ:「2025年、観光業の完全復活へ —外国人観光客3,900万人(2019年規模)目標—」
バンコク駐在員事務所 松岡修

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. タイ:「2025年、観光業の完全復活へ

—外国人観光客 3,900万人(2019年規模)目標—

バンコク駐在員事務所 松岡修

タイ政府は、観光業の完全復活に向け取組みを強化しています。タイ国政府観光庁（TAT）は、2025年の年間観光戦略を発表しました。同庁は、観光収入の成長目標を7.5%以上と設定、外国人観光客数は新型コロナウイルス感染症流行前の2019年と同規模に迫る3,900万人を目標とし、タイでの消費と長期滞在を促す施策を打ち出しています。

■ 世界トップクラスの観光地の地位獲得へ

TATのタパニー長官は8月15日に開かれた観光戦略発表会で、2025年の外国人観光客数を3,900万人、国内旅行者数を延べ2億500万人とする目標を掲げました。長官は「タイの経済発展の原動力として観光が極めて重要な役割をもっている」と語り、世界トップクラスの観光地の地位を獲得すると意欲を表明しました。

発表された施策では、観光客に対する「5つのマストアクティビティ」としてタイ料理、ファッションや地元製品の買い物、ムエタイ体験、新規の観光地の探索、お祭りを設定しました【写真1】。

中国やマレーシアなど、陸路で訪れる買い物好きの観光客の需要に対してマーケティング活動を行うとともに、欧米や中東、アフリカなど、遠方からの長期滞在客（特にリピーター）に対しては高品質なレジャー・アウトドア市場の拡大に重点を置くなど、世界中の地域やあらゆる世代のニーズを捉えた施策を打ち出しています。



【写真1】11月に開催されるタイの灯籠祭り「ロイクラトン」は、世界中から多くの観光客が訪れる。

■ 完成間近なバンコク最大規模の複合開発施設「ONE BANGKOK」



【写真2】バンコク中心部のルンピニー公園前から撮影した「ONE BANGKOK」。完成間近な巨大ビル群が眩しい。

「ONE BANGKOK」は、総面積173,000㎡（東京ドーム約3.7個分）、投資額約1,200億バーツ（約5,000億円）を超えるバンコク最大規模の複合開発施設です【写真2】。広大な敷地内に、5つのオフィスタワー、5つのラグジュアリーホテル、3つの超高級住宅タワー、4つの商業施設、アリーナが建ち並び、2025年にはすべての部分が完成する予定です。さまざまなインフラを完備した持続可能なスマートシティであり、世界中の人々が集う異文化間の交流を通じて、新

しい文化や情報が発信される拠点となっていくことを目指しています。日本企業では三越伊勢丹ホールディングスが、オフィスタワーのうちの1棟に出資しオフィス事業に参画。また、小売事業においても商業施設にストアの出店を計画しています。完成すれば、多くの外国人観光客やビジネスマンが利用する、非常に重要な地区になることは間違いないでしょう。

■ 回復の鈍い外国人観光客数

足元の外国人観光客数はコロナ禍前の水準には戻っていません。TATの統計によると、24年1～5月の外国人観光客数は1,476万人でした。前年同期比では37.6%増と着実に戻ってはいますが、19年同期比では11.9%減と完全回復には至っていません【図表】。

その最大の要因は、中国人観光客数の回復の鈍さです。中国人観光客数は19年には年間1,114万人に達し、タイ観光収入増のけん引役となっていました。昨今の中国経済の減速で、24年1～5月の中国人観光客数は19年同期比で約6割にとどまっています。そして、中国以上に回復が鈍いのが日本人観光客です。24年1～5月の日本人観光客数は40万人と、19年の約半分の水準となっています。

タイ政府はこうした現状を打開するために、観光客数回復を後押しする施策を打ち出しています。中国とは短期滞在ビザを相互免除としたほか、ロシアやインドに対してはビザ免除措置の延長、日本を含む93か国・地域に対してはビザ免除措置を従来の30日から60日に拡大しました。また今後は、航空会社と連携して、現行路線の増便や新規路線の開設などを目指していくとしています。

■ 観光業の完全復活に向けて

現在、タイ経済はさまざまな課題に直面しています。海外での競争激化による輸出の低迷や安価な中国製品の流入によるタイ地場企業の業績低迷などが問題視されています。また、タイの家計債務はGDP比90%と世界で第3位の高水準であることも懸念されており、新規でのローンの審査が通らないなど国内消費の低迷にもつながっています。そんな中、観光業はGDPの20%程度を占めるとされており、観光業の回復が経済をけん引するとの見方が示されています。

タイでは官民一体となった施策や大型開発などが積極的に進められています。国内および海外への発信力も高まっているように感じられ、今後の観光客増加が期待されます。

1～5月のタイの外国人観光客数 (単位:万人)

国・地域	2019年	2024年	19年度比
中国	481	291	▲39.5%
マレーシア	162	201	24.1%
インド	79	84	7.1%
ロシア	78	85	8.9%
韓国	77	80	4.8%
日本	74	40	▲45.8%
ラオス	72	51	▲29.3%
合計※	1,675	1,476	▲11.9%

※合計はその他の国含む 出所：TAT(タイ国政府観光庁) HPより筆者作成

【図表】タイの外国人観光客数。中国および日本からの観光客数の減少が目立つ。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	20.37614	10月1日	-	10月2日	-	10月3日	-	10月4日	-
10月7日	-	10月8日	20.93189	10月9日	21.00664	10月10日	21.09082	10月11日	21.00796
10月14日	21.10462	10月15日	21.13316	10月16日	20.96216	10月17日	21.00884	10月18日	21.07793
10月21日	21.06816	10月22日	21.15910	10月23日	21.20981	10月24日	21.41328	10月25日	21.34745



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

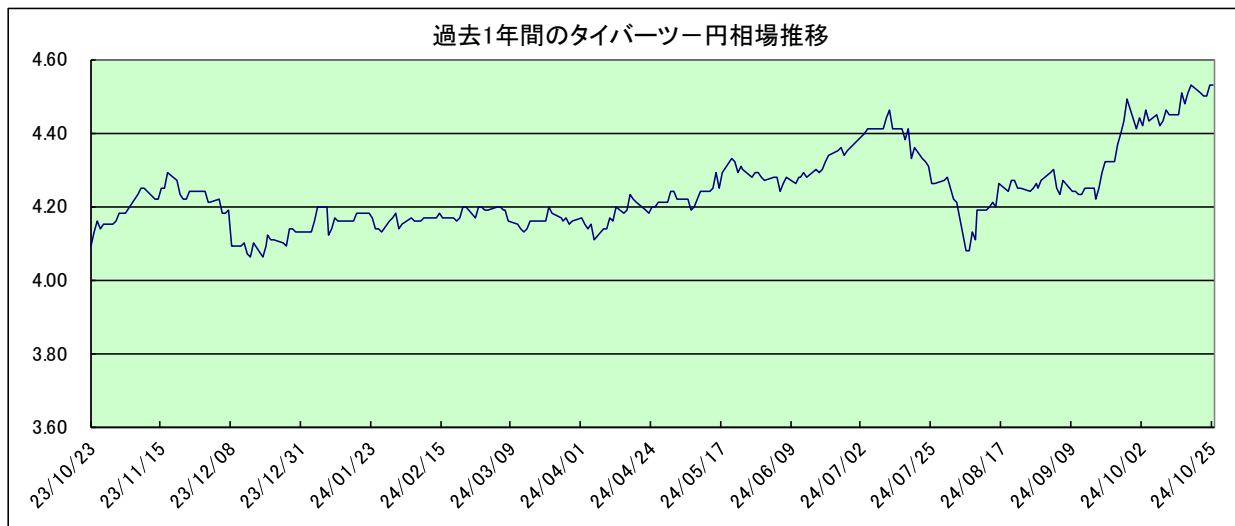
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	142.73	10月1日	144.10	10月2日	143.93	10月3日	147.12	10月4日	146.72
10月7日	148.47	10月8日	147.90	10月9日	148.25	10月10日	149.41	10月11日	148.62
10月14日	-	10月15日	149.67	10月16日	149.29	10月17日	149.64	10月18日	150.13
10月21日	149.43	10月22日	150.74	10月23日	151.37	10月24日	152.79	10月25日	152.16



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

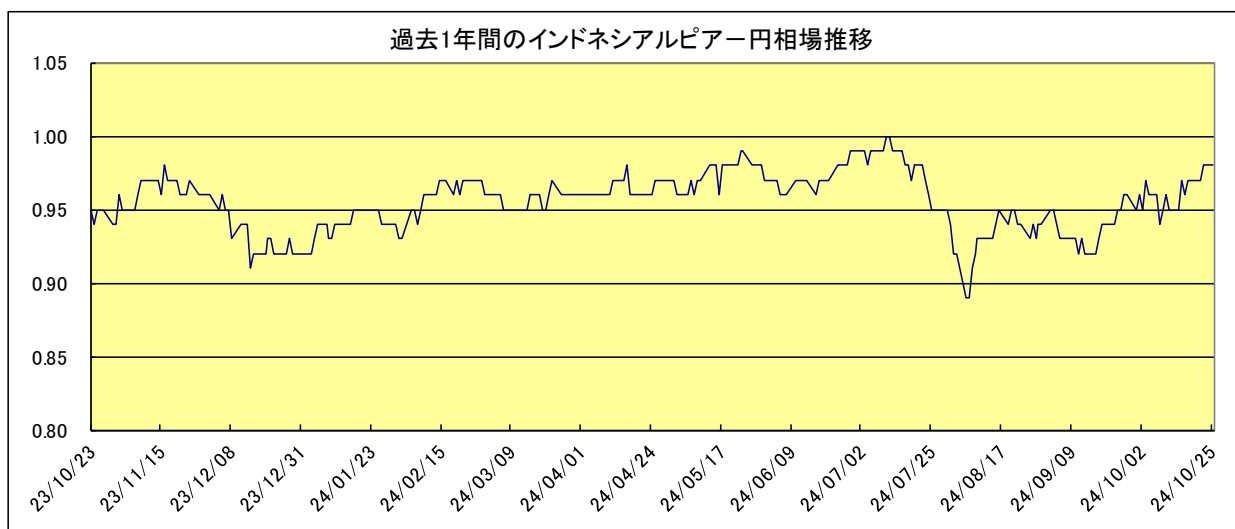
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	4.4100	10月1日	4.4400	10月2日	4.4200	10月3日	4.4600	10月4日	4.4300
10月7日	4.4500	10月8日	4.4200	10月9日	4.4300	10月10日	4.4600	10月11日	4.4500
10月14日	-	10月15日	4.5100	10月16日	4.4800	10月17日	4.5100	10月18日	4.5300
10月21日	4.5100	10月22日	4.5000	10月23日	4.5000	10月24日	4.5300	10月25日	4.5300



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

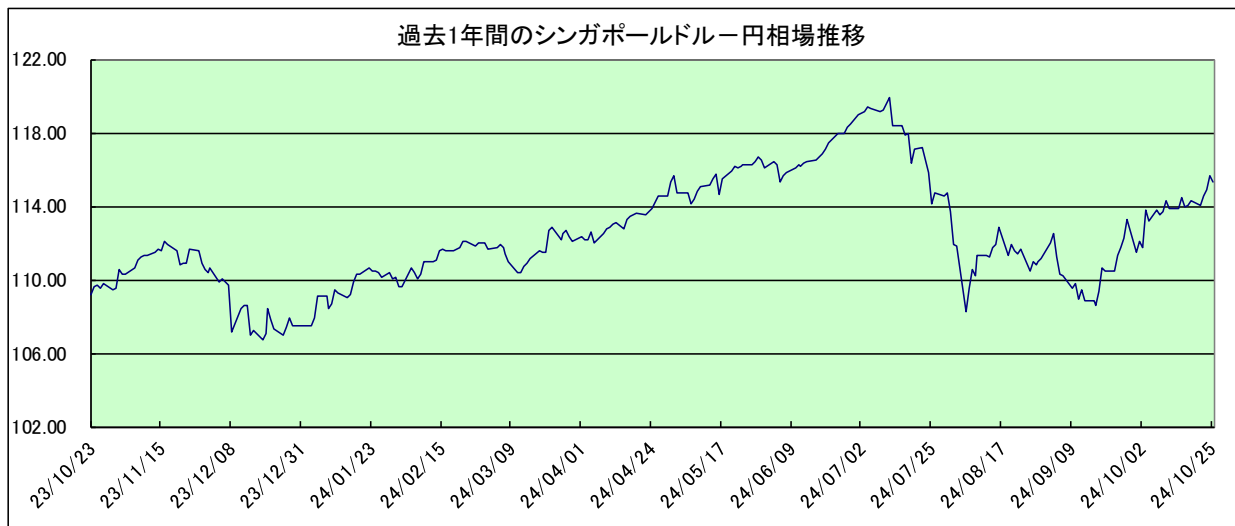
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	0.9500	10月1日	0.9600	10月2日	0.9500	10月3日	0.9700	10月4日	0.9600
10月7日	0.9600	10月8日	0.9400	10月9日	0.9500	10月10日	0.9600	10月11日	0.9500
10月14日	-	10月15日	0.9700	10月16日	0.9600	10月17日	0.9700	10月18日	0.9700
10月21日	0.9700	10月22日	0.9800	10月23日	0.9800	10月24日	0.9800	10月25日	0.9800



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	111.4700	10月1日	112.1200	10月2日	111.7600	10月3日	113.7600	10月4日	113.1800
10月7日	113.8000	10月8日	113.5200	10月9日	113.7400	10月10日	114.3300	10月11日	113.8500
10月14日	-	10月15日	114.4700	10月16日	113.9900	10月17日	114.0500	10月18日	114.2900
10月21日	114.0300	10月22日	114.5400	10月23日	114.9000	10月24日	115.6300	10月25日	115.3500



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月30日	5.7900	10月1日	5.8600	10月2日	5.8400	10月3日	5.9600	10月4日	5.9200
10月7日	5.9900	10月8日	5.9400	10月9日	5.9600	10月10日	6.0100	10月11日	5.9800
10月14日	-	10月15日	6.0200	10月16日	5.9800	10月17日	5.9800	10月18日	5.9500
10月21日	5.9300	10月22日	5.9500	10月23日	5.9500	10月24日	6.0100	10月25日	5.9800

